

日高地域 店舗改善事例集

客数アップ・客単価アップを目指した取り組み



ビフォー



アフター



ビフォー



アフター

令和4年度ひだか「食」のブランド力強化事業
地元店舗魅力向上事業実績報告書

北海道日高振興局

令和5年（2023年）1月

事業内容

日高振興局では、SNS等の普及により発信力が高くなってきている顧客に高評価を得て、ブランド力向上に資する情報発信をしてもらうことを目的に、土産店などに専門家が訪問して店舗改善のアドバイスをを行う事業を行いました。

今回は、お金をかけずに出来る店舗レイアウトや商品陳列方法の改善のアドバイスで、購買力向上を目指しました。

- 1回目の訪問 令和4年6月15日（水）～16日（木）
（店舗視察とアドバイス）
- 2回目の訪問 令和4年9月28日（水）～29日（木）
（改善状況の確認とフォローアップ）

講師
北海道カラーデザイン研究室
代表 外崎 由香 氏



目次

改善事例

- 森と湖の里ふれ愛館（えりも町） 1
- 様似観光案内所 みやげ処「みな様に」（様似町） 2
- うらかわ優駿ビレッジAERU（浦河町） 3
- ぽると・みついし（新ひだか町） 4
- ふゆさわ精肉店（新ひだか町） 5
- 新ひだか町観光情報センター“ぽっぽ”（新ひだか町） 6
- 就労支援事業所B型 Cafe ゆるり（新冠町） 7
- 講師あとがき 8



森と湖の里ふれ愛館（えりも町）

ハート形湖「豊似湖」がある目黒地区の休憩施設です。閉校となった小中学校の一部を改修した学校の雰囲気が懐かしい施設です。飲食スペースでは「えりも産」食材を使用した商品を提供しています。

町営施設（飲食コーナー）

ビフォー



改善点

飲食スペースの黒板の文字をカラーで塗り分けました。

ポイント！

メニューの中で他店との差別化につながる「えり守空上げ定食」をさらに目立つように。

見せたいところの順にカラフルに。基本は3色まで

改善時間：30分
費用：特になし

アフター



講師からのアドバイス（一例）

- メインのメニューが全て800円だけれども、松竹梅の法則で、高めのメニューがあってもよいかもしれません。
- 木造の校舎の雰囲気を活かすとよいのでは。例えば、黒板にお客さんが日直として、自分の名前を書けるようにして写真スポットをつくるのも一案です。
- 地元向けにはポイントカードも集客に効果的です。

施設担当者から

航空自衛隊の許可をもらっている「えり守空上げ定食」を打ち出したことで、注文率がUPしました。大量に注文して持ち帰る方も出てきたことから売上増に繋がっています。まだ出来ることが色々あるので、閉館期間中に来季に向けて取り組みたいと思います。

開館時間：10:00から16:00まで
開館期間：4月中旬～10月末（冬期休業）
ラストオーダー：フード 15:00、ドリンク 15:30
休館日：毎週火曜日・水曜日
電話番号：01466-4-7722
住所：幌泉郡えりも町目黒214-6



様似観光案内所 みやげ処「みな様に」（様似町）

様似観光案内所は、旧JR 様似駅に併設のガイドセンターで町内外の観光スポットや宿泊施設、食事処などをご案内しています。また、「お土産ショップ・みな様に」として、様似町の特産品やグッズなどのお土産品も扱っています。

観光案内所の土産品コーナー



ビフォー



アフター

改善点

販売台に高さを設けて、立体的にディスプレイしました。



ポイント

発泡スチロール容器にリング調の模様をプリントして巻いただけ！



ビフォー



アフター

改善点

おみやげが販売が分かるように、ラミネート加工した看板を簡易設置。

窓の内側からも「特産品販売中!!」の文字を掲出。

旧駅舎の雰囲気を活かしつつ、出来ることから改善！



ビフォー



アフター

改善点

冷凍ショーケース内の商品写真を窓際に並べていましたが、直感的に分かるようショーケースの蓋に貼付け。

商品の写真をショーケースの蓋に張り替えただけ！簡単！

玄関前のイベント
予告が素敵！

施設担当者から

1回目に先生から指摘されたことは、費用をかけずに簡単にできました。野菜の販売を増やしたり、毎月イベントを行うことで地元客も増えてきました。

[4~10月] 無休 開設時間 8:30~16:30
[11~3月] 水・木 営業

開設時間10:00~16:00

電話番号：0146-36-2551

住所：様似郡様似町大通1丁目101-1

改善時間：
2時間程度
費用：特になし



うらかわ優駿ビレッジAERU（浦河町）

うらかわ優駿ビレッジAERUは、乗馬など馬と自然にふれあえるホテル。中庭を望むレストランでは、厳選した地場食材をお楽しみいただけます。フロント横売店では浦河町や近隣町のお土産やAERUオリジナルの馬グッズなどを販売しています。

ホテル売店

ビフォー



アフター



改善点

コメント付きの統一したプライスカードを作成。



ビフォー



アフター

改善点

施設入口のアプローチから、お土産品の販売が分かる表示を付けました。

商品棚の裏側を有効活用！



改善点

人気1位～3位のPOPを付けてお客様の購買を誘導しました。

アドバイスの様子



施設担当者から

改善の実施により、売上げ上位のお菓子が予想以上に売れるようになり、仕入れが追いつかない商品も出ました。お客さんから値段を聞かれることが少なくなり、お客さんにとってもわかりやすい表示になったと思います。棚にプライスを付けることで、商品の場所がはっきりして商品管理も行いやすくなりました。

改善時間：3日程度
費用：特になし

営業時間（売店）：7：00～23：00
定休日：なし
電話番号：0146-28-2111
住所：浦河郡浦河町西舎141-40



ぽると・みついし（新ひだか町）

2021年に誕生したカフェ併設のセレクトショップです。“ぽると”はポルトガル語で「港」のこと。新ひだか町の名品やアイヌの工芸品などを取り揃えています。カフェではオリジナルのブレンドコーヒーやみついしの羊羹などをご賞味いただけます。

カフェ・特産品販売などの複合店



ビフォー



アフター

改善点

大型ディスプレイでは競馬チャンネルなどを放映していましたが、販売商品や取り扱う観光アクティビティの情報も流すようにしました。



ビフォー



アフター

改善点

平面的な配置でしたが、ひな壇を用意して立体的にディスプレイしました。



お店オリジナルの商品紹介パンフレット
実際にスタッフが食べたり料理して、
商品の特徴や味の感想を伝えています。



向井店長

新聞販売所も行っている
ので、新聞を使った
持ち帰りバックを作
りました。
地域の物販イベントで
配ると好評でした！

施設担当者から

先生からのアドバイスどおり、顧客データを取ることにしました。販売傾向が数字ではっきり分かるようになったので、仕入るべき数量も分かるようになり、ロスが少なくなりました。

改善時間

- ・動画製作：約10時間
 - ・POP作成：1枚1時間程度
- 費用：特になし

営業時間：9:00～18:00

定休日：月曜日

電話番号：0146-49-2570

住所：日高郡新ひだか町三石本町54-4



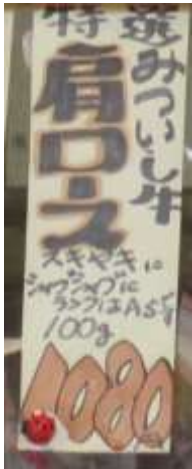
ふゆさわ精肉店（新ひだか町）

ふゆさわ精肉店は創業昭和34年、肉を見つけて半世紀。「脂身」「赤み」「霜降」など、お客様によって異なる様々な嗜好や予算に応じてお肉をスライスしています。お店は三石本町の国道235線沿いにあり、店内では手書きPOPで商品をご案内しています。

精肉店

ビフォー

アフター

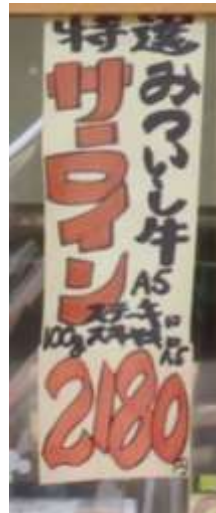


改善点

1番人気商品が分かるようにしました。

ビフォー

アフター



改善点

高価なお肉に誘導するキャッチコピーを付けました。

講師からのアドバイス

- 一般的には、POPは色をそろえるなど統一感が大事ですが、長年親しまれた賑やかな雰囲気はオリジナリティがあって良いです。
- 昭和レトロな雰囲気は若者に人気があるので、若者の誘客には良い特徴だと思います。

店内の雰囲気



営業時間：夏(4～10月)9:00～19:00
冬(11～3月)9:00～18:30
日曜のみ 9:00～18:00

定休日：元日のみ

電話番号：0146-33-2515

住所：日高郡新ひだか町三石本町153-1

お店の外観はカラフルなのぼりや電光掲示が賑やか。国道の車にも雰囲気が伝わります。

新ひだか町観光情報センター“ぽっぽ” (新ひだか町)

旧JR静内駅に併設された観光案内施設として2002年にオープンしました。新ひだか町をはじめ、日高管内の観光スポット、交通、イベントなどの情報が入手できるほか、地元の特産品やお土産品の展示販売、バス発券業務を行っています。

観光案内所の土産品コーナー



改善点

- ①鉄道映像の下に鉄道グッズをまとめました。
- ②カゴの置いてあるラックを店内入口側にしてお客さんにカゴを持たせるようにしました。

ビフォー



平置き中心のディスプレイ

アフター



店外からも商品が見えるように



レジ横の鳥のエサ台（販売商品）を活用して、見切り商品を目立たせました。

施設担当者から

商品が外から見えるようになって、商品を手に取ってくれる人が増えているように感じます。建物内のリニューアルの構想もあるので、今後も、今回の改善を参考にしていきたいと思っています。

改善時間：1～2日
費用：特になし

営業時間(特産品展示販売コーナー)：9:00～17:00
 定休日：毎月第2・第4水曜日と12月30日～1月3日
 (第2・第4水曜日が祝祭日の場合は、翌日がお休み)
 電話番号：0146-42-100
 住所：日高郡新ひだか町静内本町5丁目1-21



就労支援事業所B型 Cafe ゆるり (新冠町)

特定非営利活動法人 みんなの家ひだまりが運営するカフェです。天井が高く開放的な広いフロアで、ゆったりとした時間を過ごせます。サラブレッド銀座の道中且つ「優駿メモリアルパーク」の目の前があるので、牧場風景を楽しみながら途中で食事や休憩をするには絶好の場所です！

飲食店

ビフォー



アフター



改善点

オフィス用のパーティションにレースの布をかけて、販売する小物にあった雰囲気を作りました。

100円ショップで売っている小さな棚を使って高低差を付けました。

ビフォー



アフター



【券売機】



メニューと券売機に同じ番号を付けて、食券購入で迷わないようにしました。

改善点 メニュー表示に統一感を持たせました。



外崎先生から

●外観や椅子などがオレンジ色ですが、オレンジ色には、コミュニケーションや交流といった意味があるので、施設のコンセプトに合っていてとても良いと思います。

改善時間：1～2日
費用：3000円程度



営業時間：11:30～17:00
定休日：日曜日・月曜日
電話番号：0146-47-3762
住所：新冠郡新冠町字朝日268-3

講師あとがき

世界中が新型コロナウイルスによって「当たり前の生活」を送ることができなくなり、様々な事に支障が生じ、中でも観光業界は大きなダメージを受けたのは周知の事実です。

本事業はいずれ回復する観光業界に対して、「時間のある今だからこそ、何らかの準備をしておこう」という狙いもあったのではないかと思います。

様々な準備の方法として、店舗レイアウト改善に着目し、外崎に白羽の矢を立ててくださった日高振興局様にお礼申し上げます。私のスキルがお役に立つのであれば幸いと思い、6月と9月に店舗巡回をさせて頂きました。

今回訪問した事業主様はいずれも前向きに課題解決に取り組んで頂きました。中でも6月の訪問後すぐにPOP類や商品陳列の改善、お客様データ収集などを行った事業主様は、売上げが拡大しました。さらに、新しい改善アイデアが生まれ、従業員同士のコミュニケーション向上にも繋がりました。9月の訪問時には嬉しい報告をお聞きすることができ、私もとても嬉しかったです。

事業主の方が自発的に店舗レイアウトやディスプレイ改善を行う事によって、売上げに直結すると商売の面白さや、働くことの楽しさに繋がると私は思っています。今後も各事業主の方が楽しみながら改善を継続されていくことを願っています。抜き打ちチェックをするためにふらっと訪問してみようかしら(笑)

最後に、これまでの当たり前が当たり前でなくなった今、ありきたりな言葉ですが「ピンチをチャンスに変える」精神で、真心のこもった店舗づくりと運営に繋がれば幸いです。

北海道カラーデザイン研究室代表
北海道よろず支援拠点コーディネーター
外崎由香

